



《学園校訓》新・究・律・愛
《経営ビジョン》みらいにつながる学びをひらく
《学園教育目標》みらいをつくる ～切り拓き、リードする～



◆ 第10回玄海みらい学園入学式を終えて ◆

過日（4月9日）、第10回玄海みらい学園に27名の新入生（1年生）を迎えました。多くの来賓の皆様、保護者の皆様、在校生に見守られながら、6年生と手をつないで元気に入場することができました。

式は1時間近くありましたが、背筋をピンと伸ばしてお祝いの言葉を聞くことができました。そして、新入生を代表して、T.Nさんがしっかりと挨拶を述べてくれました。また、教科書贈呈は、代表のS.Aさんが受け取ってくれました。私からは、「早寝早起き朝ごはん」「交通安全」「あいさつ」をお願いしたところです。

さて、入学式から20日ほど経ちました。初めてのバス通学、初めての給食、初めての昼休み…と初めのことばかりだったのですが、学園生活にもずいぶん慣れてきています。いろいろな経験をしながら、大きく成長してほしいと思います。



児童生徒のお名前は、学園のホームページでは、イニシャル等に替えさせていただきます。

◆ 教科書のはなし ◆

前任校では入学式の教科書贈呈の場面で教科書無償化の話をしていましたが、学園の入学式に後期課程の子どもたちは参加しませんので、Ital通信でお伝えしたいと思います。

児童・生徒の皆さんへ

教科書は国が無償で配布していますが、昔、昭和43年頃までは、教科書は有償でした。日本国憲法には、義務教育を無償とするという条文があるにも関わらず、教科書はお金を出して買う必要がありました。

昭和36年頃、このことに疑問を感じていた高知県の保護者たちが立ち上がり、教科書無償化を求めた運動を始め、全国に広がりました。そして、何度も何度も国に交渉を続けた結果、国は、義務教育の教科書は無償にするという法律を定め、現在まで、教科書の無償制度が続いています。

そのことを私たちは知っておく必要がありますし、教科書は、私たちの税金で作られていることを忘れてはなりません。学校では、周りの支えがあって安心・安全に学習ができています。教科書を大事にして、決して粗末に扱わないようにしなければなりません。

◆ 授業参観、ありがとうございました ◆

先日（4月24日）、年度初めの授業参観及び学年・学級懇談会を開催しましたところ、多数の保護者の方にご出席いただきまして誠にありがとうございました。保護者の皆様にご温かく見守っていただいていることの表れであると考えます。改めまして、お礼申し上げます。

子どもたちの健やかな成長には、教職員も含め、保護者の皆様のご協力が不可欠です。今年度も保護者の皆様のご理解とご協力、ご支援をお願い申し上げます。

■ 授業参観では、多くの保護者の方とお会いできました ■ 話し声で、ちょっと授業の邪魔になってしまったかも
しれません…ごめんなさい ■ PTA 歓送迎会でも、多くの保護者の方との出会いに感激しました ■ 昔の話をし
ていると、その当時の生徒としての顔に見えてくるのは何とも不思議なことです ■ お世話になります（Ital）